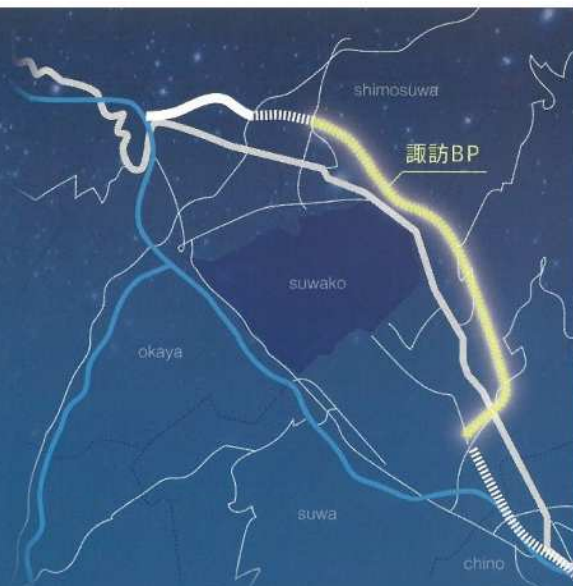


未来を支える道づくり



諏訪バイパス

長野県諏訪市～下諏訪町間



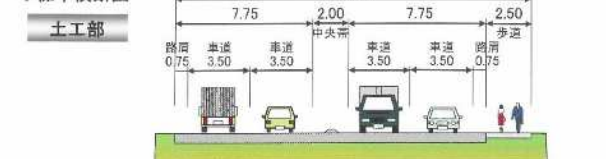
国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所

諏訪バイパスについて

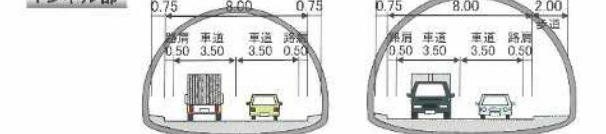
- ◆ 諏訪バイパスは、国道20号の交通混雑の緩和と交通安全の確保、および、諏訪湖の溢水による交通不能箇所の解消等を目的とした延長13.4kmの道路です。
- ◆ 現在、諏訪IC関連の3.1km区間については開通済みで、対象区間の延長10.3kmのバイパス計画区間と、下諏訪岡谷バイパス・坂室バイパスが一体となることにより、諏訪地域の道路ネットワークが完成します。



◆標準横断面



◆トンネル部



種級区分	第3種2級 (一般第4種1級)	設計速度	60km/h	車線数	4車線
------	--------------------	------	--------	-----	-----



地域の課題と期待される効果について

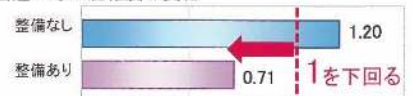
◆交通の円滑化◆

バイパス整備により、国道20号の交通量が減少し、交通の円滑化が期待されます。

◆国道20号の混雑の様子



◆国道20号の混雑度の変化



交通転換により国道20号の混雑緩和に期待

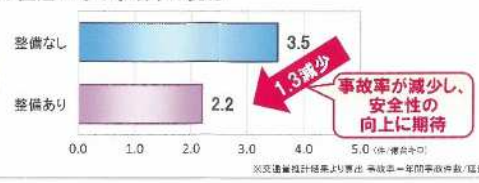
◆安全性の向上◆

バイパス整備により、国道20号の事故率が減少し、安全性の向上が期待されます。

◆死傷事故件数



◆国道20号の事故率の変化



◆災害に強い代替路の確保◆

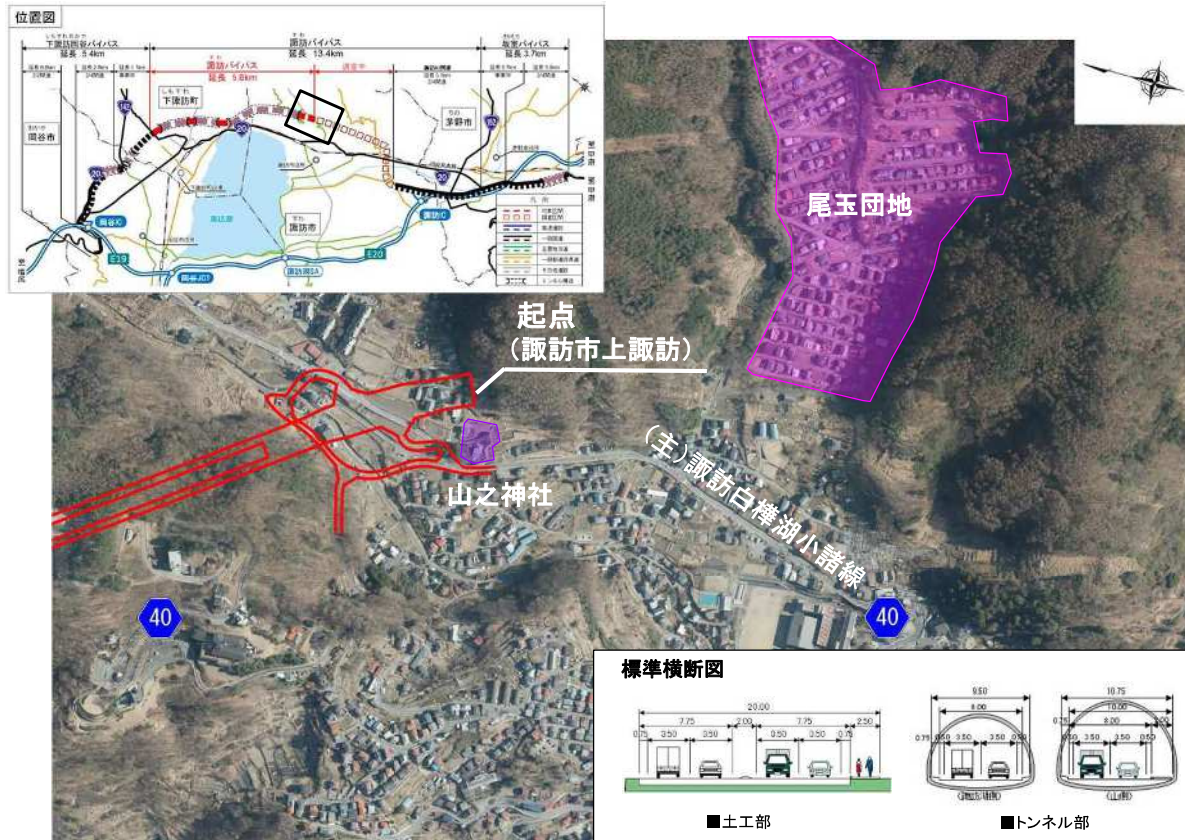
バイパス整備により、諏訪地域の分断・孤立の解消が期待されます。

対象区間 L=10.3km



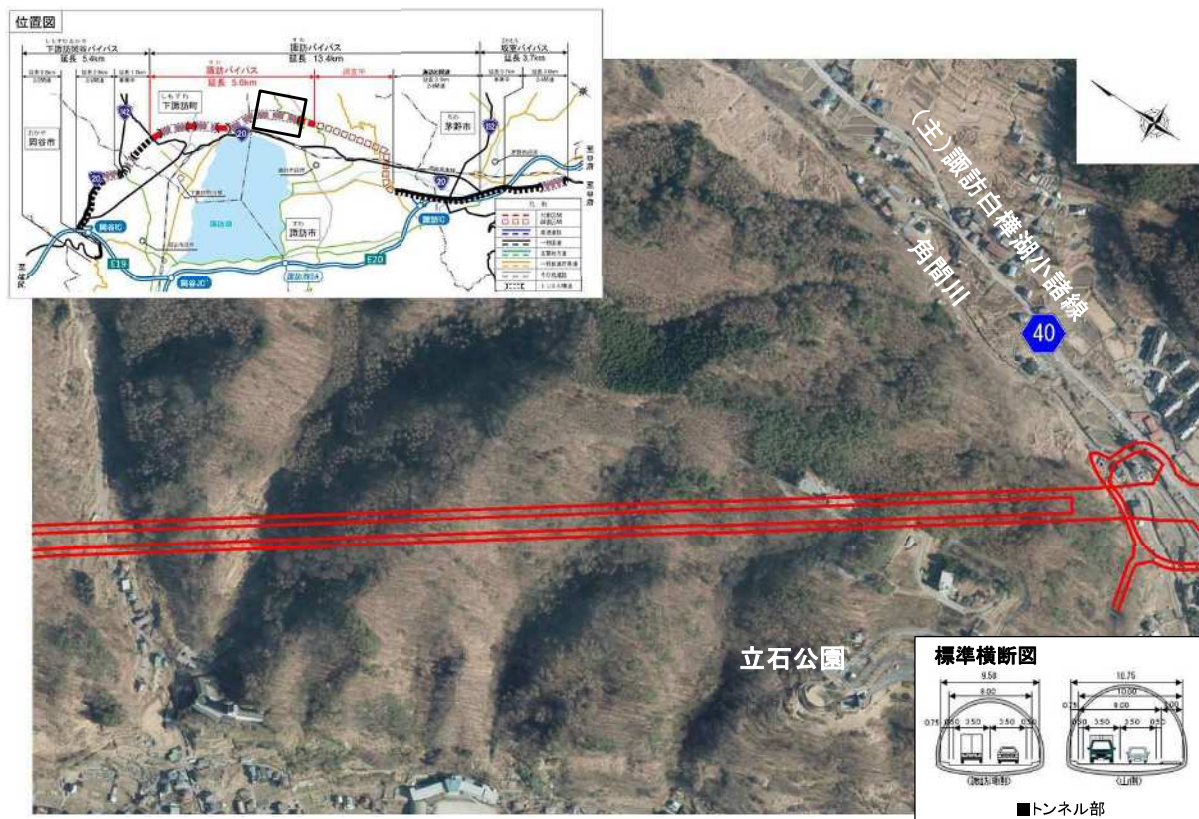
災害に強い道路であるため優先的に道路啓蒙*を行うことにより地域間の往来が可能

◆路線周辺の現在の状況



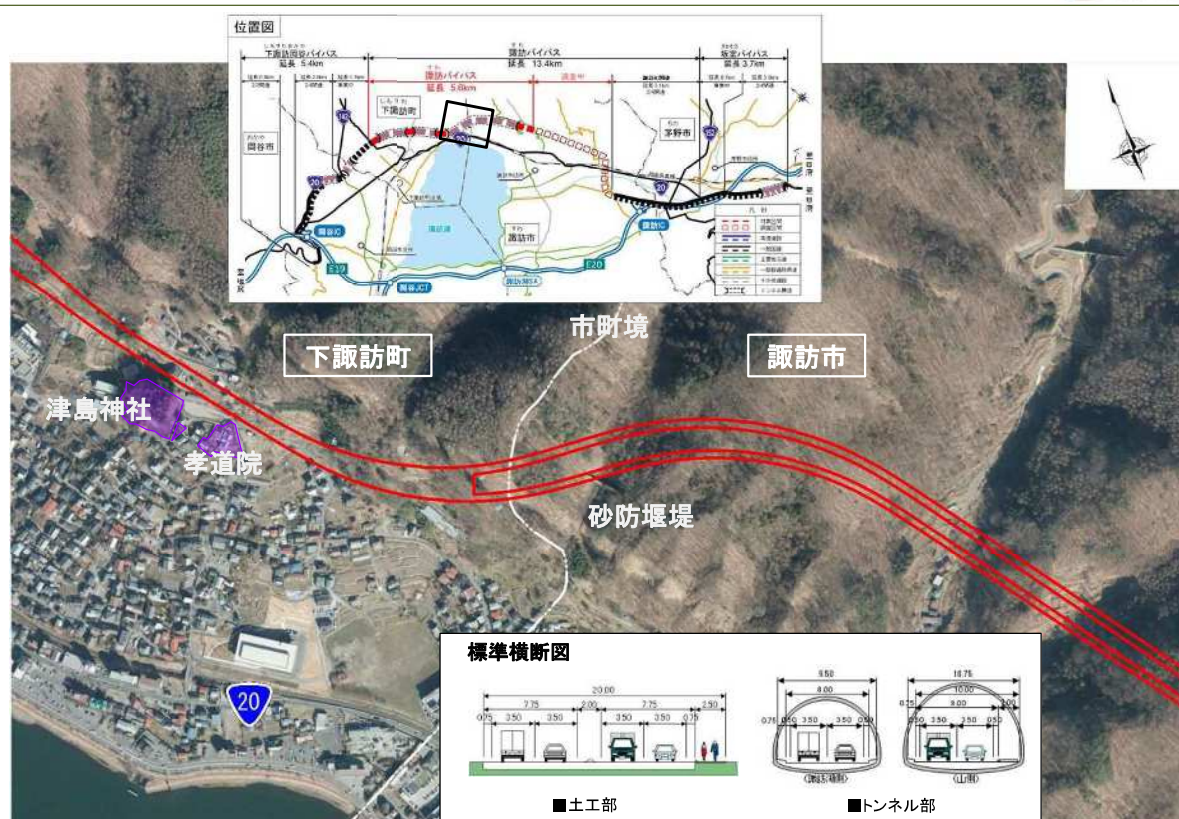
⑥

◆路線周辺の現在の状況



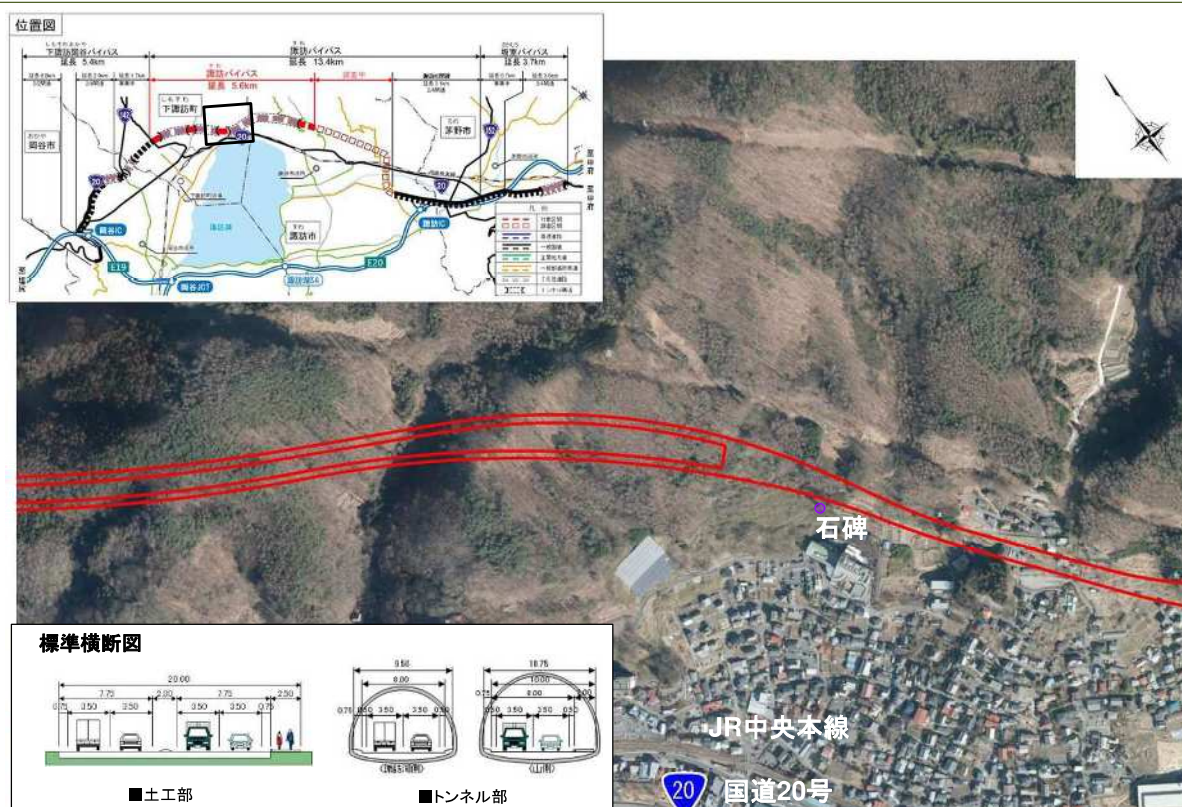
⑦

◆路線周辺の現在の状況



⑧

◆路線周辺の現在の状況

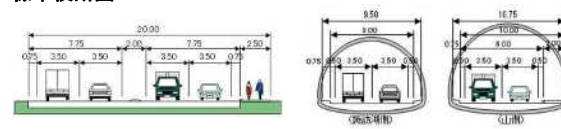


⑨

◆路線周辺の現在の状況



標準横断面図



■土工部

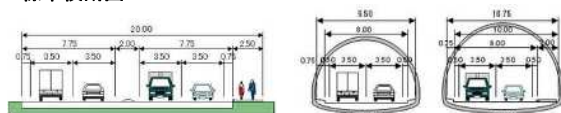
■トンネル部

10

◆路線周辺の現在の状況



標準横断面図

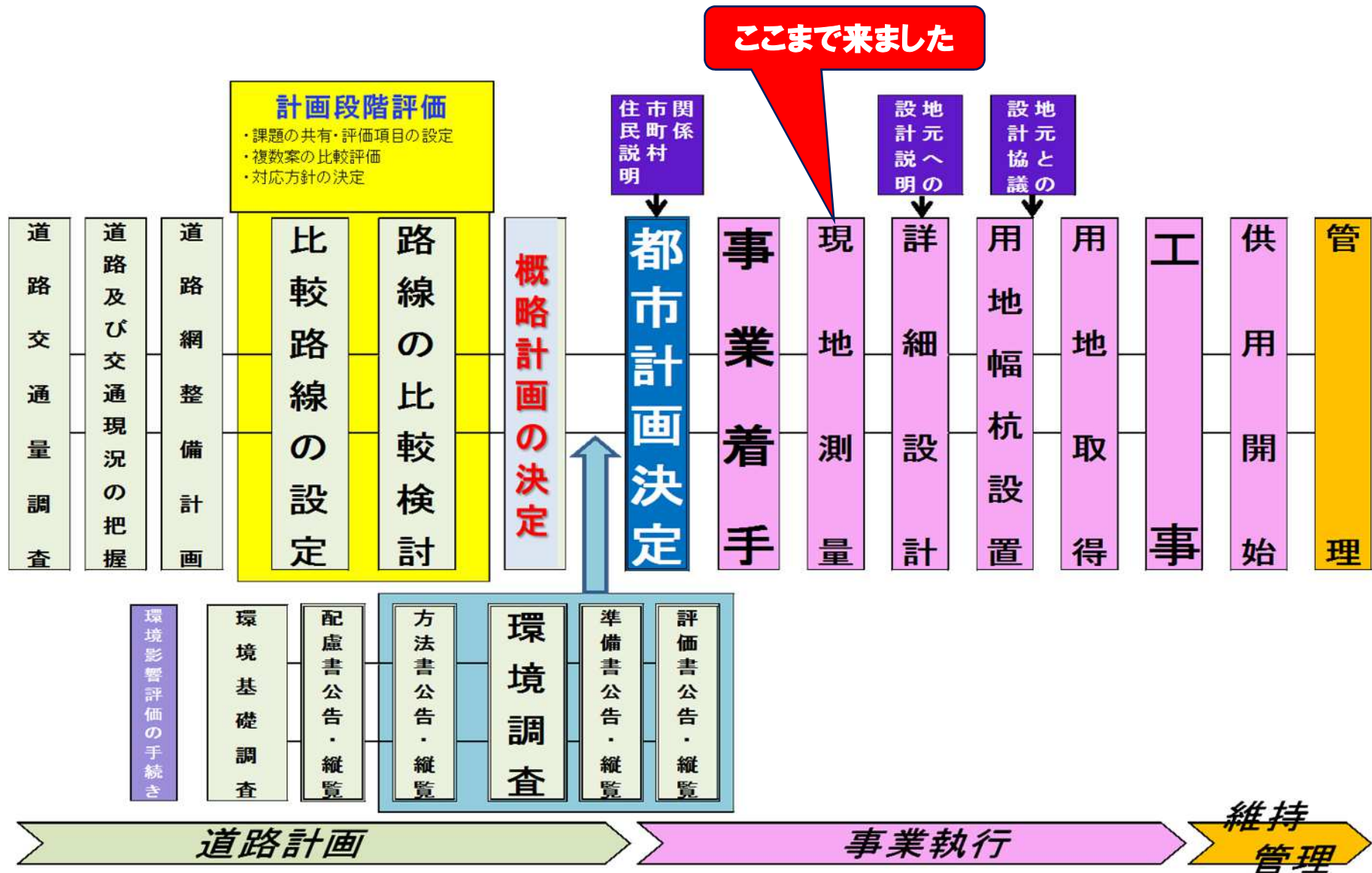


■土工部

■トンネル部

11

国道20号諏訪バイパス整備事業の流れ



■事業の主な流れ

- 事業着手後、現地の状況を正確に把握するため、測量・地質調査に着手します。
- 測量・地質調査が完了した後、詳細な道路の道路設計を行います。その後、現地に用地幅杭を打設し、用地測量・調査を実施します。
- 関係者の皆様に用地交渉の中で補償内容の説明を行います。
- 関係者の皆様の了解を得られた後、工事着手となります。

事業着手

測量・地質調査

実施内容や土地の立入りのため、着手前に説明を行います。

道路設計

1/500の図面で詳細に道路の設計を行います。

用地幅杭

道路に必要な土地を明示するため、現地に用地幅杭を設置する前に説明を行います。

用地測量・調査

境界の立会や建物等の物件の調査をします。

用地交渉

用地測量・調査の結果や、補償内容の説明を行います。

埋蔵文化財調査

必要に応じて調査を行います。

工事着手

工事内容や工事の進め方、工事用車両の通行を含む安全対策について説明します。

開通



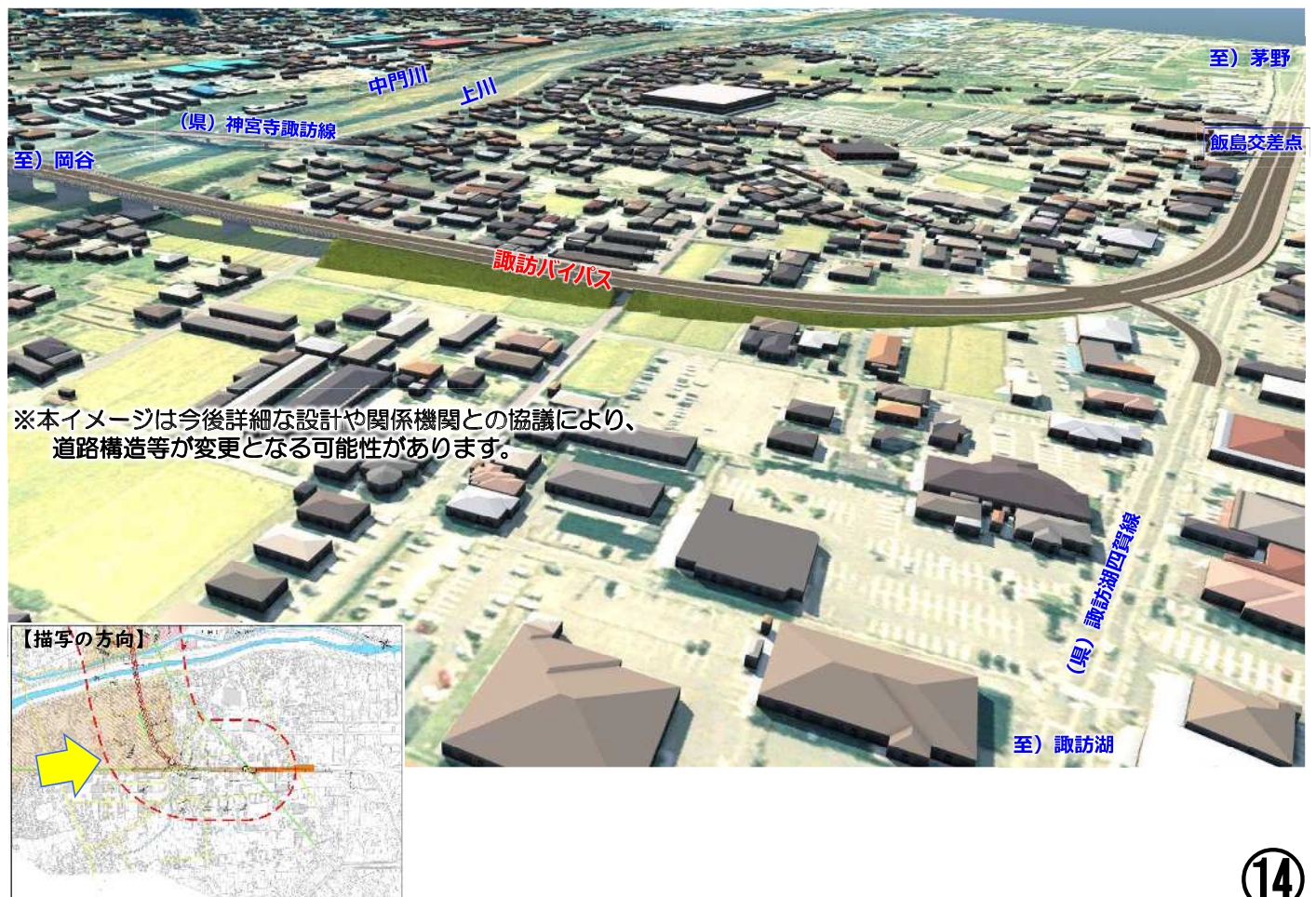
国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所 計画課 道路計画推進室
住所 : 〒380-0902 長野県長野市鶴賀字中堰145
TEL : 026-264-7009(直通)
ホームページ : <https://www.ktr.mlit.go.jp/nagano>



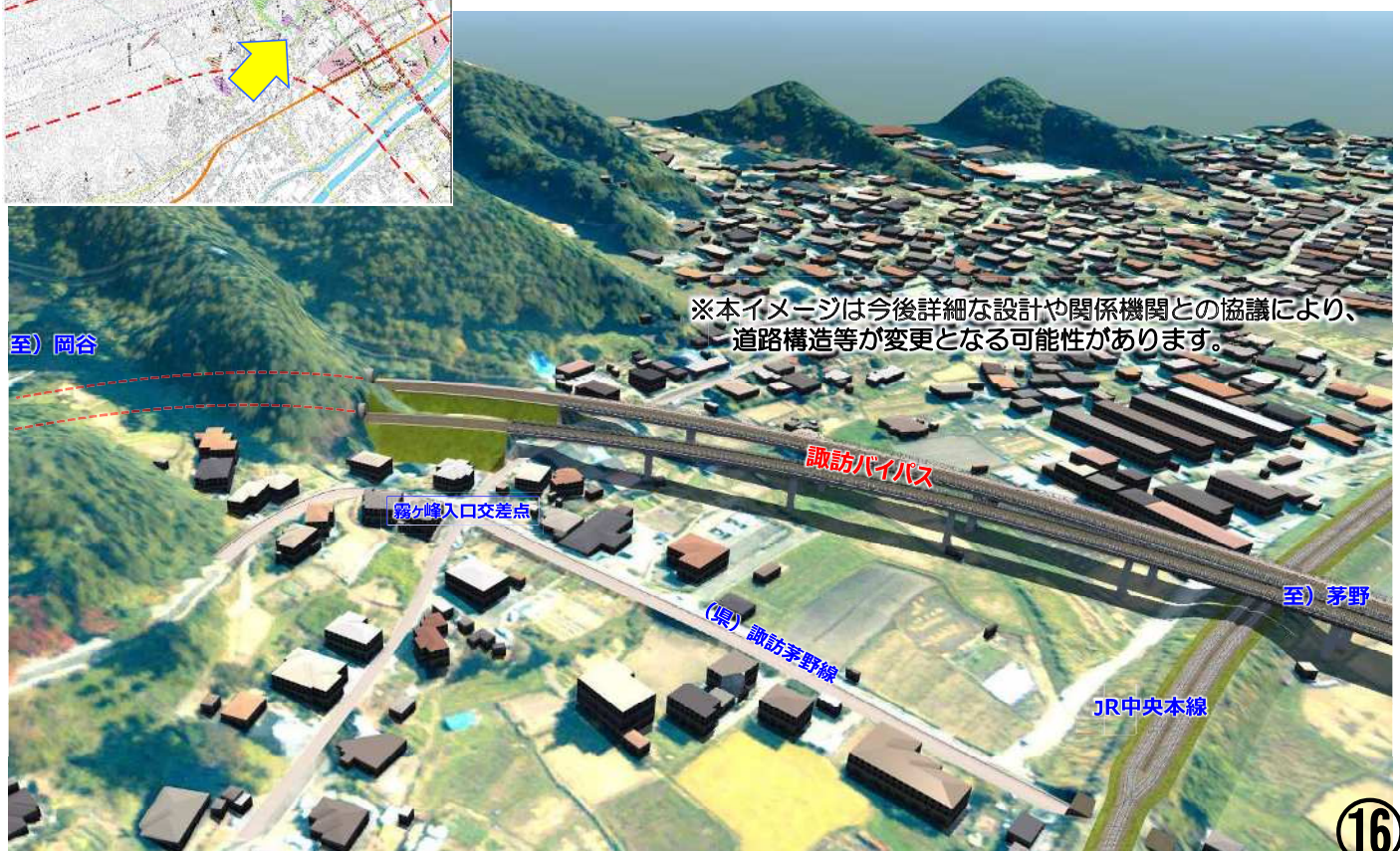
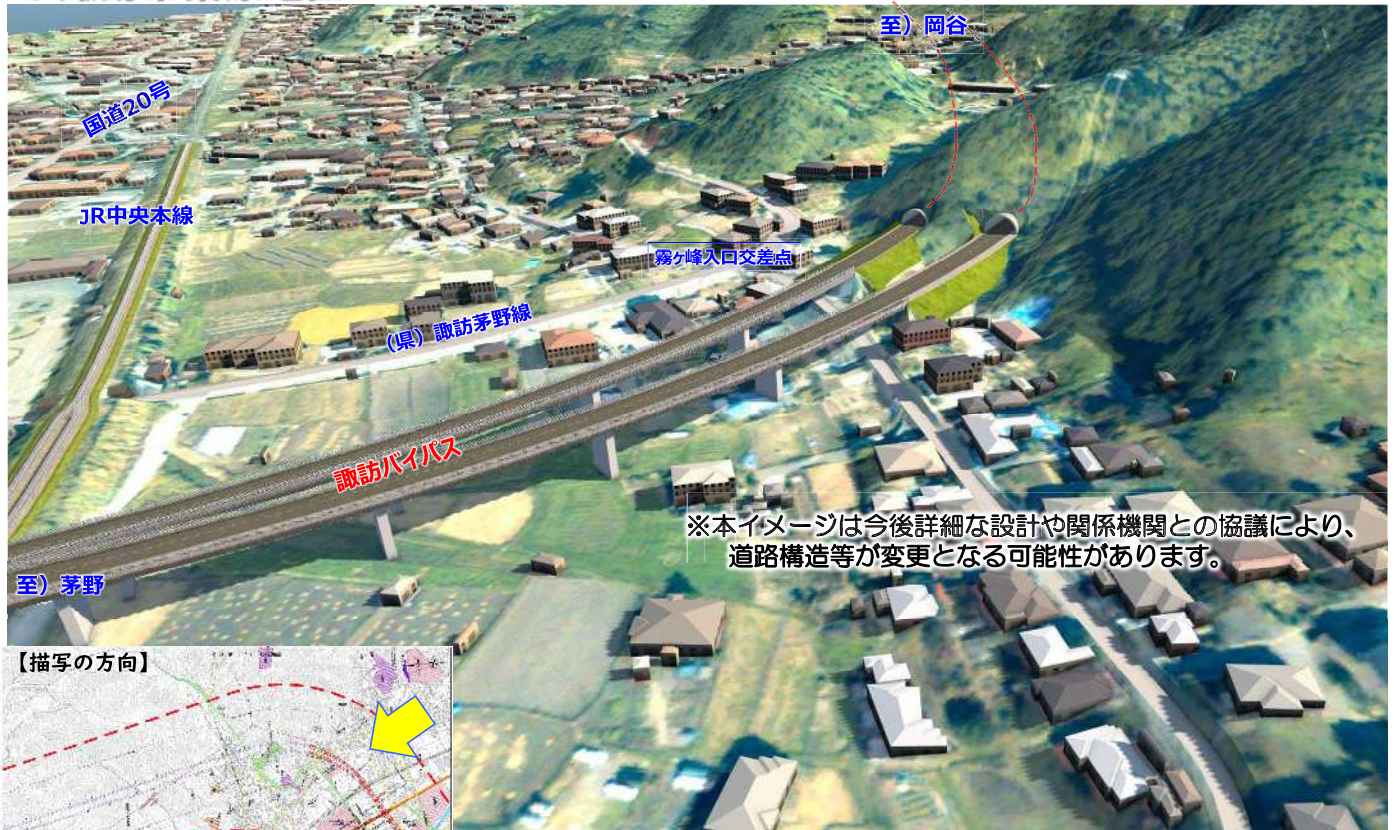
諏訪バイパスについて、ご理解・ご協力をお願い致します。

21.12

1. 諏訪市飯島・赤沼地区

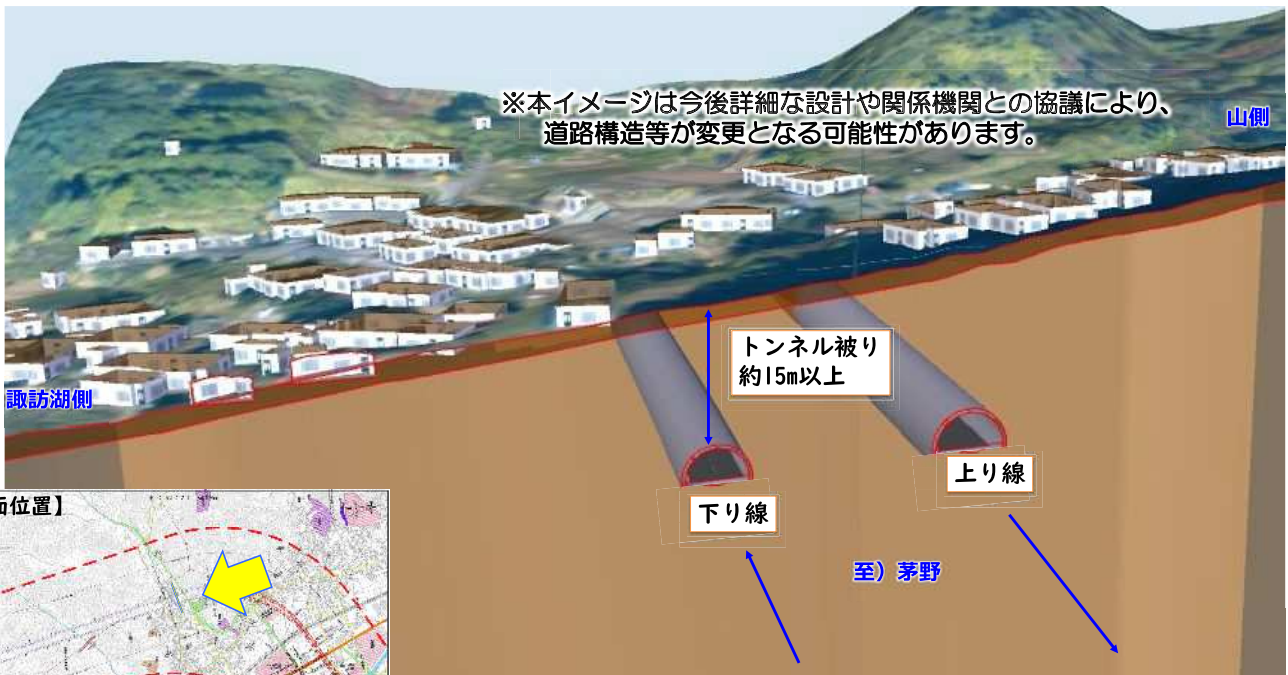
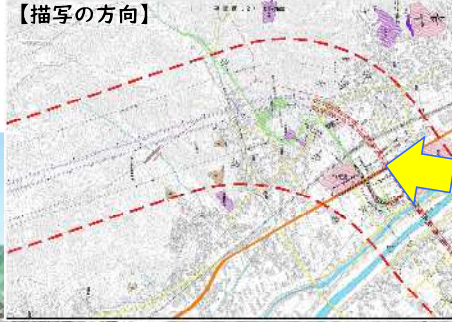


2. 諏訪市桑原地区



2' . 諏訪市四賀普門寺地区

【描写の方向】



【断面位置】

